令和９年度　北海道花き・野菜技術研修　Ｑ＆Ａ

Ｑ１　花・野菜技術センターとは、どんなところですか？

名称のとおり北海道の新たな戦略作物として期待される「花」と「野菜」の専門試験場として、「品種改良」、「栽培技術の開発」、「土壌肥料」、「病害虫」に関する試験研究を行っていますが、「花」と「野菜」の一層の発展を支援するために、北海道の農業試験場で唯一「研修部門」を設置しています。

そのため、名称も「○○試験場」ではなく、「花・野菜技術センター」としています。

Ｑ２　花・野菜技術センターは、どこにありますか？

北海道のほぼ中央部にある滝川市にあり、市内中心部から東に約８ｋｍの場所にあります。道央自動車道滝川インターチェンジにも近く、自動車のほか、バスなどの交通機関が利用できます。

Ｑ３　「総合技術研修」と「専門技術研修」の違いは？

総合技術研修は、今後、北海道内で花き・野菜の生産を目指す新規就農者、農業後継者や技術指導を行う方などを対象に、花き・野菜の栽培に関する「基礎理論」から「実践技術」までを講義や栽培演習などにより、わかりやすく指導します。

専門技術研修は、高度な専門技術の習得を目的に、希望する研修内容に応じた当センターの担当研究グループの研究職員などから個別指導が行われる研修です。このため、花き・野菜に関する専門知識や技術を持つ方などを対象としています。

Ｑ４　どのような方が受講していますか？

総合技術研修は、農業後継者（新卒者を含む）、Ｕターン就農者、新規参入（予定）者などこれから農業に関わろうとしている方、または就農、営農指導を始めて間もない方など、多様な方が受講されています。

専門技術研修は、すでに営農されている農業者や、市町村・ＪＡなどですでに技術指導を行っている方などが受講されています。

Ｑ５　誰が指導するのですか？

総合技術研修は、当センターの担当研究グループの研究職員や外部の専門家を講師として指導するほか、経験豊富なスタッフが対応します。

専門技術研修は、学びたい分野に応じた研究部の研究員などが指導にあたります。

Ｑ６　研修はどのような内容ですか？

研修を行うための専用の「ほ場」、「温室」、「ハウス」を用意し、実際に作物を栽培する研修が受けられます。

総合技術研修の講義は、主要な花きや野菜の特性など、基本的理論を教室で学びます。

総合技術研修の演習は、主要な花きや野菜について、指導者と共に作業計画等を検討し、生育状況を見ながら、栽培を進めることにより、栽培管理の技術を学びます。

さらに、受講者が自主的に営農時に取り入れたい品目を選定し、施肥設計から育苗、定植、防除等の栽培実践を指導者の指導のもと行えます。

専門技術研修は、受講者が自分の学びたい課題に合わせて受講時期、受講期間、受講方法などを計画し、当センターと調整の上、研修の内容を決めます。

Ｑ７　農業の経験や知識がなくても大丈夫ですか？

専門技術研修は、ある程度の農業（指導）経験や知識のある方を対象としていますが、総合技術研修は、農業経験の有無に関わらず、農業者や技術指導者を目指す意欲的な方を歓迎します。

Ｑ８　年齢制限はありますか？

北海道内に在住する農業者や技術指導者（目指す方）で、心身ともに健康な方であれば、年齢は問いません。

Ｑ９　就農地は決まっていないが、将来、農業をやりたい人でも受講できますか？

北海道内で就農を目指す方であれば、受講は可能ですが、公益財団法人　北海道農業公社理事長（北海道農業担い手育成センター）又は市町村長の推薦が必要となります。

Q10　趣味で家庭菜園をやっている人も受講できますか？

受講できません。

本研修は、すでに営農されている方や、今後営農を計画されている方、又は、ＪＡ営農指導者など、農業関係業務に携わられている方を対象にした研修であるため、受講できません。

Q11　全寮制ですか？

全道から研修生が集まるため、当センターには「研修寮（全室個室）」を設置しています。研修寮は、研修生の宿泊の便宜を図るだけでなく、相互の情報交換の場として役立っており、受講される方には入寮をお勧めしていますが、毎日通うことが可能な方には入寮は義務づけていません。

Q12　授業料や教材費などはどれくらいかかりますか？

研修にかかる授業料や教材費は不要ですが、研修寮で食事をされる場合は、各自食費の負担が必要になります。食費は、朝食 400 円、昼食 500 円、夕食 600 円（各１食あたり）です。

Q13　受講したいが、長期間、家を空けることができません

多くの方に受講していただくため、それぞれの事情はできるだけ考慮いたします。

総合技術研修の研修期間は６ヶ月間と定めていますが、すべての研修を受講できなくても、おおむね８割の受講を目安に修了を認めることができます。

農繁期に家の手伝いをする必要があるなどの事情がある場合はご相談ください。

また、各市町村ですでに研修を受けられている方についても、総合技術研修実施期間内での対応が可能ですので、ご相談ください。

Q14　受講した方の感想は？

当センターでは、研修の感想等を無記名アンケートで調査しておりますが、これまでに受講された方のほとんどが「知人や友人に研修の受講を勧めることができる」と回答されています。

詳しくは
地方独立行政法人　北海道立総合研究機構　農業研究本部
花・野菜技術センター　研究部　技術研修グループ
〒073-0026　滝川市東滝川735番地　（担当：主査（研修））
TEL：0125－28－2211　E-mail：sphanayasai@hro.or.jp

当センターHPから検索←